

第9回「常陽未来協創塾」を開催致しました！

第9回「常陽未来協創塾」は、7月13日（木）に、めぶきFGの足利銀行の協力のもと、栃木県内（日光市・宇都宮市）において、開催致しました。

当日は、午前中、約40年ぶりの大修理を終えた国宝「陽明門」が公開された世界遺産「日光東照宮」を参拝、午後から、㈱あしぎん総合研究所において、㈱常陽産業研究所 チーフエコノミスト 尾家 啓之氏による講演（テーマ：最近の金融経済・国際情勢）、続いて㈱タナベ経営 東京本部 副本部長 村上 幸一氏による講義（テーマ：ビジョン実現のためのアクションプラン作り）が行われました。

日光東照宮参拝では、出井雅人経理部会計課長（日光東照宮）のわかりやすいガイド説明により素晴らしい日本の歴史的文化遺産を堪能することができました。また、午後からの尾家チーフエコノミストによる講演ではマクロ的視点で経済を学び、さらに、村上副本部長による講義ではビジョン実現のヒントを得ることができました。

《日光東照宮参拝の様様》



《輝く陽明門》



《株式会社常陽産業研究所 尾家チーフエコノミストによる講演》



《株式会社タナベ経営 村上副本部長による講義》



当行では、第13次中期経営計画で、目指す姿の中核に「新たな価値を協創するベストパートナーバンク」を掲げており、この「常陽未来協創塾」を通じて、地元中小企業の活性化に貢献できるよう、取組みを強化してまいります。